

## 区立保育園の事故について

区立保育園の事故について、下記の通り報告する。

### 記

#### 1 保育園名等

区立沼袋保育園 0歳児クラス

#### 2 事故発生日

平成30年2月28日(水)

#### 3 事故の概要

事故発生日の午前中、0歳児クラスの園児11名を保育士4名が連れて平和の森公園へ散歩に行ったが、帰園の際、同園児のうち1名を同公園内に残して帰園してしまった。

なお、同園児に関しては、近隣の住人等に無事保護され、同公園に戻った保育士とともに帰園した。

#### 4 事故後の対応

この件について、事故発生の第一報が当該園から保育園・幼稚園担当、担当副参事から部長に報告されるにとどまり、その後の保護者対応等についても組織的な対応がなされていなかった。

#### 5 事故調査委員会

今回の事故について、事故の重大性に鑑み、子ども教育部に事故調査委員会を設置し、事故原因と再発防止策について調査、検証を行った。

##### (1) 調査、検証結果

- ・事故の発生原因については、現場での不十分な人数確認と、当然他の職員が確認しているものとの誤認識が大きな要因であった。当該園は発生後、迅速な搜索、庁内担当部署への報告、保護者への連絡・謝罪などを行っているが、庁内における報告連絡が不十分であったため、第一報後の続報について報告はなく、リスク管理票も未提出であった。

## (2) 再発防止策

### ①現場対応における再発防止策

- ・ 保育園において、今回の事故原因等を踏まえ、「散歩マニュアル」の内容を見直し、散歩出発時に全体を見る保育士、特定の園児につく保育士等役割分担を再確認すること、園外保育先から帰園時に園児数と状態を確認し、園に帰園する旨連絡することなどを新たに盛り込むとともに、自分の保育園の園児を識別しやすくするため全園児分の帽子を購入し、外出の際にはこの園帽を被ることとした。
- ・ 区立保育園の園長会で事故報告を行うとともに、改訂マニュアルについて徹底した。また、当該園だけの問題とせず、区立保育園全園で再認識させた。

### ②事故発生時の報告連絡の徹底

- ・ 事故報告については、必ず部長に第一報を報告するとともに、行政監理担当への報告の徹底を部内の全管理職に周知した。